



某日ー

都市部で大規模な電波ジャック事件が起こった

「きよっ...強化剤カルテルの皆様あ...としてえ...全国のモニター前の皆様あ...」

新人チンポコ隊員 上志波 美琴ちゃん ♡ドスケベ着任お披露目ショー♡



「初めましてっ!! この度強化剤カルテルのちチンポコ部隊に志願させて頂きました!」

「元強化警察警部補 上志波美琴と申しますっ!!」

「本日は...強化男性の皆様とモニターの前の皆様にい♡自己紹介をさせて頂きます!! よろしくお願いたします!」

「ブハハコイツが新しいチンポコ隊員かw」
「元警官がここまで堕ちてんの笑うわw」



「おい新入りっ!! 早速挨拶の仕方が間違ってるぞ」

「っ!! え?」

「生配信もされてて初対面の相手もいるんだぞ?」

「乳もまんこも全部放り出した
最敬礼ポーズだろうがw」

「たっ…大変失礼致しましたあ
改めましてえ…♥
上志波美琴と申しますう♥♥
よろしくお願いたします♥♥」



「ブハハwいいぞwもつと胸
ぶんまわして愉ませるw」

「こんな下品なカラダで
良く警官なんて出来てたなw
コッチの方が適正あったらw」

強化警察 取組 警部補
上志波

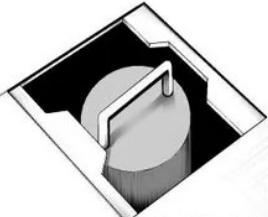
「美琴ちゃんwおまんこ
カメラに映ってないぞw」
「配信にも見えやすいように
広げて見せるやw」

「はっ…はい♥
こちらがあつ…美琴の
まんこ穴で御座いますっ…♥」

「おっおっw強化剤で
調教されまくった割には
綺麗な色だなw」



ガッ



「よし良い子だぞ
美琴♡
それじゃあー」



「公衆の面前で
おマンコ晒しちゃつてw
犯罪者の仲間入りだね
美琴ちゃんw」

「ははは...
おまわ...」

「これから俺ら全員で
真っ黒になるまでちんぽで
コスつてやつからなw
美琴ちゃんw」
「はははw期待でマン汁
垂れてっぞwバカ新人w」



「今度はコレで全員に向かって
報告会だw」
「スケベ穴から調教具合まで
事細かにな」

「おw久々に出たなあ
見世物ポールw」
「コレ...ですかっ」



「どうした？
しっかりやれよw
でなきや絶頂阻害器
また二週間解除
してやんねえぞw」

「わっ...理解りましたあ♡」

「そっ...それでは皆様あ♡
♡注目ください♡♡」



「新人オナホ穴上志波美琴のお♡
ドスケベボディを紹介させて頂きますう♡」

「おっぱいはあ♡ーカップでえ…
乳首も強化剤でえ♡感度を
上げて頂いてますう♡」

「おまんこ穴は腫圧とお♡…
性感を♡強化していただきましたあ♡
特に♡子宮は重点的に
開発していただいていますう♡」

「勿論…あつアナルう♡
ケツ穴もお♡チンポコキ用
にお使いいただけますう♡」

「グハハハ久々に見たわ
新人のオナホ穴
自己紹介w」

「ギャハハw
マンコがしゃべってる
みてえw」

「大好きな子宮口まで
バッチリ見えてるよ
美琴ちゃんw」

「よしっ!!
よく出来たなw」

「皆さんに
穴っぽ♡褒めて貰えて
良かったな美琴♡」
「アハハw
マン尻で返事すんなw」

「「褒美に」」



「お尻が、」

「公開オナニーショーに
移るかw」

「なんだありやw
エグい形だなw」

「AIのディープラーニングによって
形成した美琴専用
マンコ殺しデイルドだ」

「強化剤ローションの
トッピング付きだぜw」



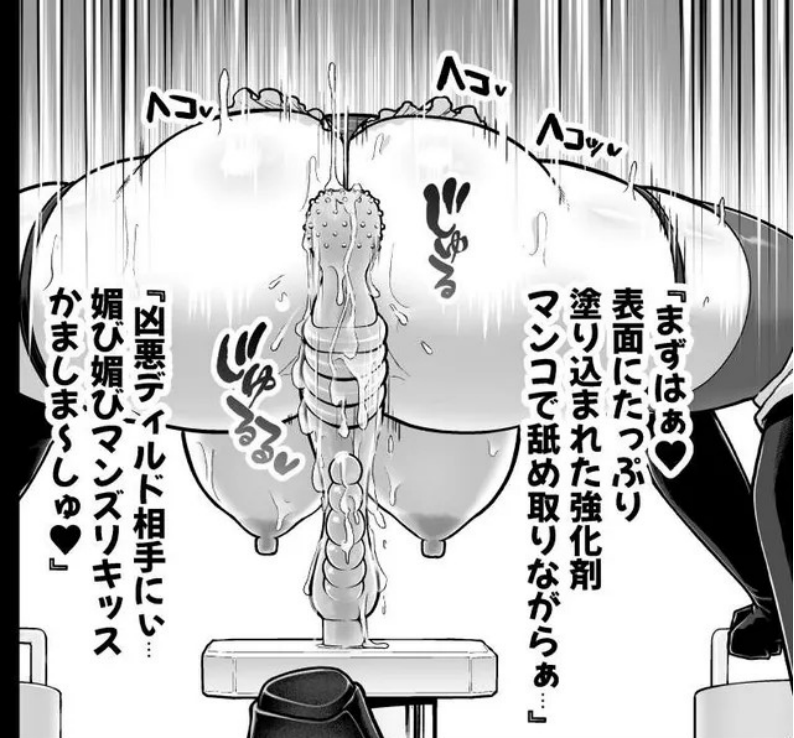
「練習した通りになw
皆様を満足させられたら
アクメ許可してやっから
気合入れて行けよ??w」

「ごっご主人様あ♥
ありがとうございますしゅっ♥
そっ…それでは皆様あ♥」

「元婦警さんの美琴があ♥
違法な強化剤を使った
お気に入りのオナニー方法をあ♥
お披露目しちゃいたいと
おもいまあ〜す♥」



「これからこの偽チンポ様に
負けちゃうんだよつてえ
マンコと自分に
言い聞かせてえ♥」



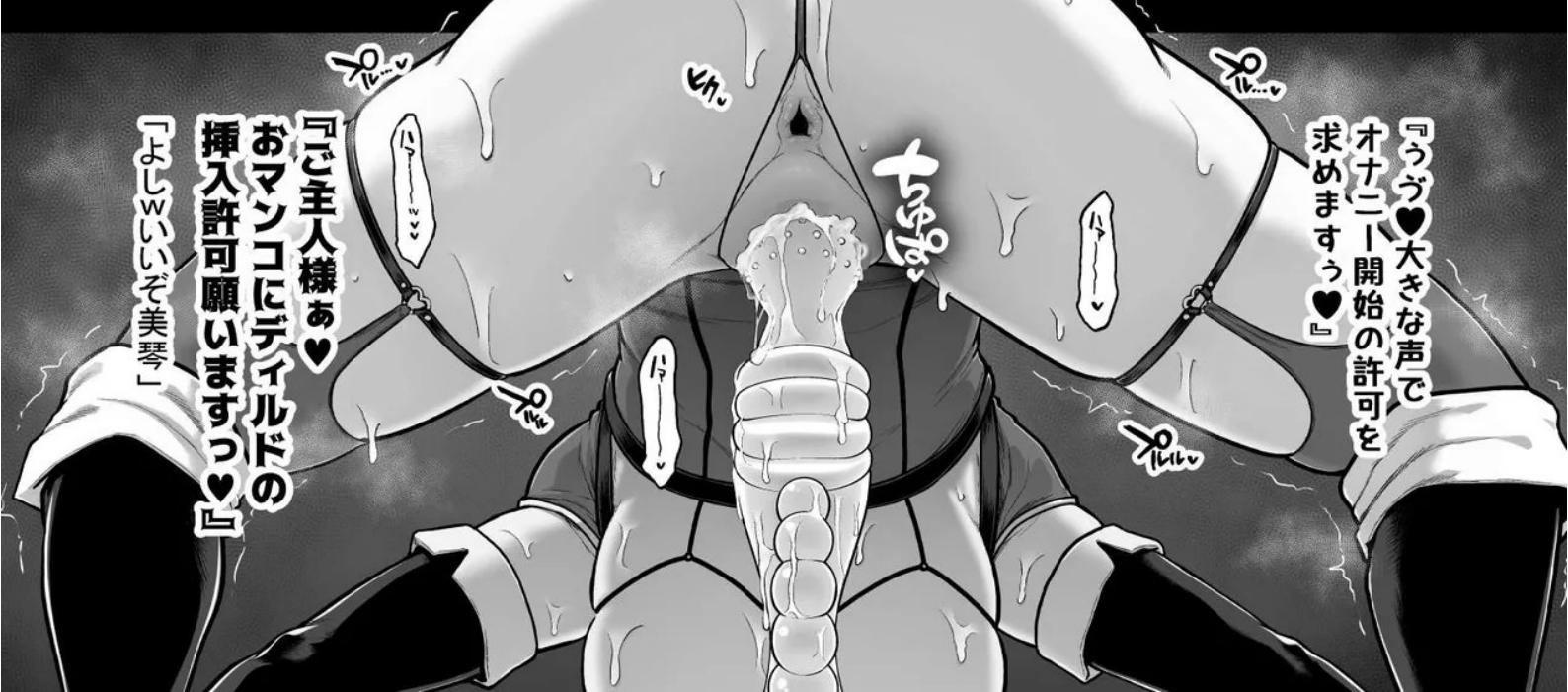
「まずはあ
表面にたっぷり
塗り込まれた強化剤
マンコで舐め取りながらあ…」



「自分がただの穴っぽこ女だって
自分自身に理解らせましゅ♥」

「マンコがあ…交尾できるぞあ♥
つて勘違いし始めたらあ♥」

「入りロロツクオニ状態で
待機してえ♥
ご主人様いい♥」



「うぐ♥大きな声で
オナニー開始の許可を
求めますう♥」

「ご主人様あ♥
おマンコにデイルドの
挿入許可願いますっ♥」
「よしいいぞ美琴」



「許可出たっ♡
許可出たあ♡」

「まずは入り口♡
浅いところだけで
出し入れしたりい♡」

「Gスぽあ♡これえ♡
美琴専用につって
くれたかりやあ♡」

「Gしゅぽ♡
じょりじょりできる
とっもあつてえ♡」

「ママ♡め♡負けたいいって
なってきたらあ♡
ゆっくりデイルドの表面感じながらあ♡
奥までえ♡ゆっくりい♡」

「おっ♡
ヤッバあ♡
イグイグ♡」

「今はあアクメ許可出ないのてえ♡
こっからはあ♡ご主人様にい♡
アクメ許可懇願しながらあ♡」

絶対を抑制します。

絶対を抑制します。

絶対を抑制します。

だまっ



「だーいしゆきなあ♡
子宮口をお♡」

「先っちよのあ♡
イボイボでえ♡
ぐりぐりしてえええ♡」

「うおっ これキグうっ♡
子宮キグう♡
ゴレイキだいい♡」

おっ

おっ

おっ

おっ



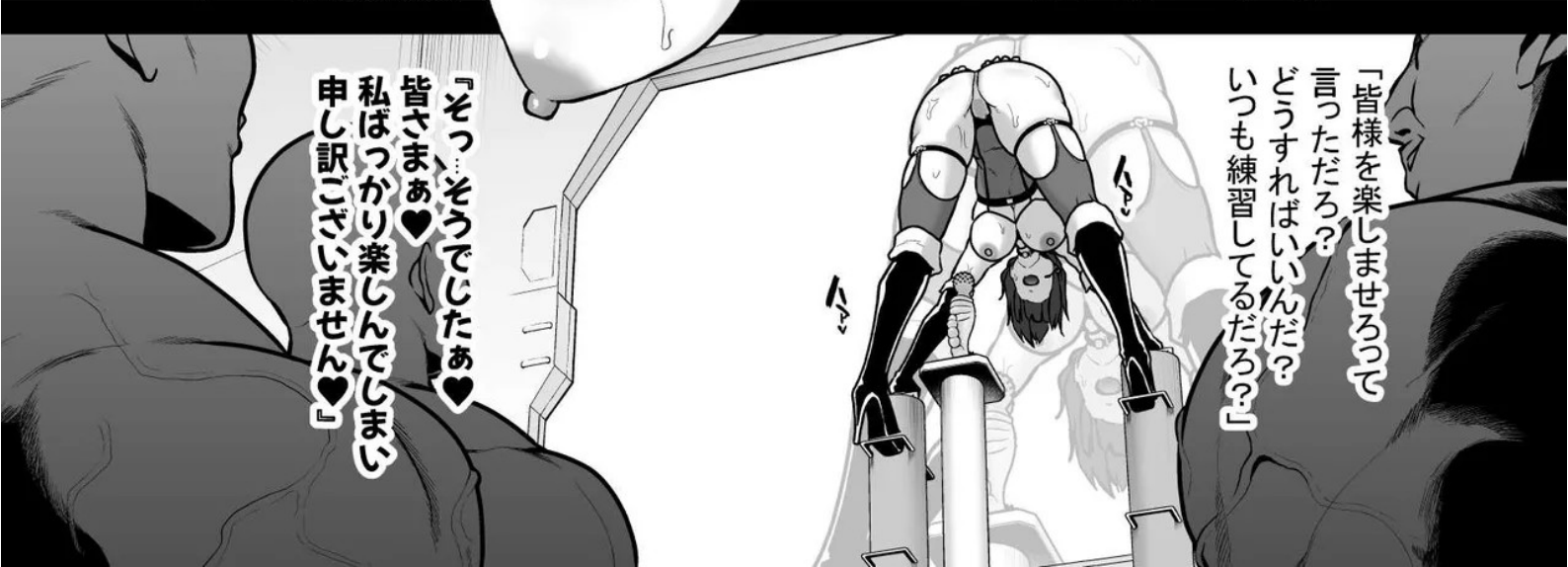
アッアッアッアッ
願いまっ

絶頂を抑制します。

「はははw
ダメだぞ美琴」

絶頂を抑制します。

アッアッアッ
アッアッアッ



「皆様を楽しませるって
言っただろ？
どうすればいいんだ？
いつも練習してるだろ？」

「そっ…そうでしたあ♡
皆さまあ♡
私ばっかり楽しんでしまい
申し訳ございません♡」



「おい美琴
なんだあそれは？」

「おい美琴
なんだあそれは？」

「散々練習しただろっ!!
アクメするときは!!
どう教えた?」

「なんだあそれは？」

「なんだあそれは？」

「うっしりすすすすすす
アクメする時はあ
感謝をしながらりゃっ
ケツは頭より上ですっすっすっ」

「理解ってんなら
何でやんなかった？」

「うおっ♥お腹ぐりぐり止めてえ♥
子宮つぶれり♥つぶれりユ♥」

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

「うっしりすすすすすす
アクメする時はあ
感謝をしながらりゃっ
ケツは頭より上ですっすっすっ」

「うっしりすすすすすす
アクメする時はあ
感謝をしながらりゃっ
ケツは頭より上ですっすっすっ」

「子宮小突かれる度に
雑魚まんこ大喜びしてんぞw
あのエロバカ婦警w」

「ラッパwwアクメ
おかわり出来て
良かったね
美琴ちゃん♥」



「まあ失敗もあったが
及第点だw頑張ったな美琴w
潮吹きも上手だったぞ♥」

「申し訳ございませんでしたあ♥♥
これからはあ♥教えていただいた通りに
強化男性の皆様を悦ばせられるように
一生懸命頑張りまひゅう♥」

「はははw焦るな美琴
その前に今度は
モニター前の奴らに
教えてやれ」

リモコン

「弱化剤と」

ザッチン
れんとクン

ギミ

ギミ

「お前の元相棒の
使い道をなw」